



協会コーナー

長野県資源循環保全協会青年部会

ご挨拶文

この度、長野県資源循環保全協会青年部会の通常総会において部会長として承認いただきました上田市の(株)佐藤商会の佐藤善雅でございます。

どうぞよろしくお願ひいたします。

私は弊社社長の後任として、平成28年度に入会させていただきました。

当時はまだ右も左も前も後ろも分からぬ状態でしたが、部会長はじめ会員の皆様にとても親切にしていただきました。

諸先輩方の行動や振る舞いを見習い、今日の私があると思っています。

これからも、皆様にはご迷惑をお掛けする事も多々あると思います。その際は相談役として在籍頂いている小柳好範さん(第7代部会長)、菊池裕一さん、池上裕平さん(第8代部会長)のお三方や諸先輩方にご指導を頂き、微力ながら一生懸命青年部会で活動していきたいと思っています。

「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」自分に驕らず、会員の皆さんと一丸となって青年部会を盛り立てていきたいです。

現在、青年部会は減少傾向にあります。全国的にもその傾向が見られるようです。どのようにしたらこの難問を解決できるのかを日々模索しています。

直前部会長で相談役の池上裕平さんからはよく、「我々ジュニアだけでなく社員の方を出向させて頂いている会社様の気持ちにな

り、『青年部会に入会して良かった』と思ってもらえる環境づくりが大切だ」と言われてきました。確かにその通りだと思います。

それを踏まえて私は、横の繋がりを大切に親睦を深める事は勿論のこと、多岐にわたる法令・条例などの勉強会を開き、個のスキルアップ・情報の共有・次世代会員様の育成に力を注ぎたいと思っています。

今年度から信越北陸ブロックのブロック長を長野県から輩出することとなり、山崎将寛君(株)山崎商店)を出向させます。皆でバックアップしていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

結びに、中村会長をはじめとする協会会員各位、長野県をはじめとする関係機関の皆様方の今後ますますのご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。